



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月13日

上場会社名 システムズ・デザイン株式会社
 コード番号 3766 URL <https://www.sdcj.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 隈元 裕
 (氏名) 岡本 芳明
 TEL 03-5300-7800

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	3,555	10.9	84		60		56	
2020年3月期第2四半期	3,990	6.9	334		318		240	

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 50百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 241百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	16.54	
2020年3月期第2四半期	68.67	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	4,993	3,434	68.8	1,008.58
2020年3月期	5,075	3,528	69.5	1,036.30

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 3,434百万円 2020年3月期 3,528百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		13.00	13.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,882	6.4	158		163		75		22.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	3,940,000 株	2020年3月期	3,940,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	535,185 株	2020年3月期	535,185 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	3,404,815 株	2020年3月期2Q	3,496,515 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報、(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、極めて厳しい状況で推移しました。感染拡大の防止策を講じつつ、経済活動のレベルを段階的に引き上げていくなかで、各種政策の効果もあり一部の指標に持ち直しの動きがみられるものの、企業の業況判断は厳しいものとなっており依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する情報サービス分野においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、企業のテレワーク環境の整備などのデジタル化への取り組み強化の意欲が高まっているものの、これまで堅調であったIT投資の伸びは、企業収益悪化に伴う投資抑制もあり予断を許さない状況となっております。

このような状況の下、当社グループでは、継続案件や新規案件の受注確保、人材育成及び採用活動への投資などに注力してまいりました。前期からの取り組みの成果として、テレワーク導入支援サービスの受注を獲得いたしました。また、開発支援ツールを活用した開発業務につきましても着実に成果があがっております。

なお、当社グループでは、新型コロナウイルス感染予防ガイドラインに沿った対策を講じており、感染防止と事業継続体制の維持のため、従業員の在宅勤務や時差出勤等を継続して推進しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は3,555,334千円（前年同期比10.9%減）、営業損失は△84,594千円（前年同期は△334,005千円の営業損失）、経常損失は△60,178千円（前年同期は△318,224千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は△56,317千円（前年同期は△240,117千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① システム開発事業

システム開発事業につきましては、開発支援ツールを活用した開発案件が計画通り推移しました。また、前期からの取り組みであるレビュー体制強化の成果も徐々に開始しております。一方で、新型コロナウイルス感染症の影響から企業の投資抑制もあり、想定していた案件の受注が延期となったことに加え、子会社の業績が低調に推移致しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は1,758,350千円（前年同期比14.2%減）、営業損失は△56,561千円（前年同期は△310,603千円の営業損失）となりました。

② アウトソーシング事業

アウトソーシング事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、想定していた受注の落ち込みがございました。一方で、前期より取り組んでまいりました一部の子会社の業務改善が着実に成果をあげております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は1,796,984千円（前年同期比7.4%減）、営業損失は△28,032千円（前年同期は△23,401千円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少等により前期末比81,727千円減の4,993,272千円となりました。純資産は、利益剰余金の減少等により前期末比94,357千円減の3,434,036千円となり、自己資本比率は68.8%となりました。

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前四半期純損失が△60,177千円（前年同期は△318,520千円の税金等調整前四半期純損失）となり、売上債権の増減額453,070千円、たな卸資産の増減額△214,952千円等により、当第2四半期連結会計期間末には2,118,505千円となりました。その結果資金残高は、前連結会計年度末に比べ172,810千円増となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は225,088千円（前年同期は△107,684千円の使用）となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失△60,177千円、売上債権の増減額453,070千円、たな卸資産の増減額△214,952千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は△6,349千円（前年同期は△14,939千円の使用）となりました。これは主に敷金及び保証金の差入による支出△2,610千円、有形固定資産の取得による支出△2,181千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は△45,927千円（前年同期は△72,130千円の使用）となりました。これは主に配当金の支払額△44,262千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年5月11日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。通期の連結業績予想には新型コロナウイルス感染症による影響を織り込んでおり、現時点では業績予想の範囲内であると考えております。

しかしながら不確定要素が多く存在することから、今後業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,945,694	2,118,505
受取手形及び売掛金	1,426,361	973,291
商品及び製品	29,998	35,620
仕掛品	136,678	348,746
原材料及び貯蔵品	16,326	13,589
その他	103,780	101,533
貸倒引当金	△1,004	△690
流動資産合計	3,657,836	3,590,595
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	421,272	421,860
減価償却累計額	△285,541	△290,387
建物及び構築物 (純額)	135,730	131,472
土地	107,273	107,273
リース資産	5,640	5,640
減価償却累計額	△2,820	△3,384
リース資産 (純額)	2,820	2,256
その他	284,416	285,649
減価償却累計額	△238,494	△242,915
その他 (純額)	45,922	42,734
有形固定資産合計	291,745	283,736
無形固定資産		
のれん	471,519	428,693
ソフトウェア	2,967	2,241
その他	7,644	7,644
無形固定資産合計	482,131	438,580
投資その他の資産		
投資有価証券	53,587	67,515
長期貸付金	1,646	1,262
繰延税金資産	345,644	370,768
その他	242,406	240,813
投資その他の資産合計	643,286	680,360
固定資産合計	1,417,163	1,402,677
資産合計	5,075,000	4,993,272

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	33,463	28,211
リース債務	3,330	3,330
未払金	499,758	421,688
未払法人税等	17,830	36,272
賞与引当金	165,163	202,045
受注損失引当金	102,076	95,285
その他	215,539	242,063
流動負債合計	1,037,162	1,028,898
固定負債		
リース債務	3,587	1,922
繰延税金負債	1,992	6,677
役員株式報酬引当金	—	2,096
役員退職慰労引当金	45,890	—
退職給付に係る負債	447,297	462,335
資産除去債務	3,005	3,005
その他	7,671	54,300
固定負債合計	509,444	530,338
負債合計	1,546,606	1,559,236
純資産の部		
株主資本		
資本金	333,906	333,906
資本剰余金	293,182	293,182
利益剰余金	3,137,691	3,037,111
自己株式	△258,077	△258,077
株主資本合計	3,506,702	3,406,122
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,417	5,747
退職給付に係る調整累計額	25,108	22,166
その他の包括利益累計額合計	21,690	27,913
純資産合計	3,528,393	3,434,036
負債純資産合計	5,075,000	4,993,272

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	3,990,407	3,555,334
売上原価	3,601,819	2,911,742
売上総利益	388,588	643,592
販売費及び一般管理費	722,593	728,187
営業損失(△)	△334,005	△84,594
営業外収益		
受取利息	8	11
受取配当金	1,838	1,715
助成金収入	1,770	21,991
受取保険金	10,000	—
その他	2,178	697
営業外収益合計	15,795	24,416
営業外費用		
支払利息	14	—
営業外費用合計	14	—
経常損失(△)	△318,224	△60,178
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
減損損失	296	—
特別損失合計	296	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△318,520	△60,177
法人税等	△78,402	△3,859
四半期純損失(△)	△240,117	△56,317
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△240,117	△56,317

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△240,117	△56,317
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△751	9,164
退職給付に係る調整額	△1,019	△2,941
その他の包括利益合計	△1,770	6,222
四半期包括利益	△241,888	△50,094
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△241,888	△50,094
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△318,520	△60,177
減価償却費	10,950	11,455
のれん償却額	42,826	42,826
減損損失	296	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	25,700	36,882
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△12,913	△45,890
役員株式報酬引当金の増減額(△は減少)	—	2,096
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△273	△314
受注損失引当金の増減額(△は減少)	255,309	△6,791
受託契約関連損失引当金の増減額(△は減少)	△58,177	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,770	10,798
受取利息及び受取配当金	△1,847	△1,727
助成金収入	△1,770	△21,991
支払利息	14	—
売上債権の増減額(△は増加)	478,039	453,070
未払金の増減額(△は減少)	△96,156	△31,649
たな卸資産の増減額(△は増加)	△292,789	△214,952
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,391	△5,251
その他	△66,642	26,871
小計	△39,573	195,255
利息及び配当金の受取額	1,847	1,724
助成金の受取額	1,770	19,751
利息の支払額	△14	—
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△71,713	8,356
営業活動によるキャッシュ・フロー	△107,684	225,088
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,752	△2,181
無形固定資産の取得による支出	△300	—
敷金及び保証金の差入による支出	△2,055	△2,610
敷金及び保証金の回収による収入	861	400
その他	△693	△1,958
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,939	△6,349
財務活動によるキャッシュ・フロー		
借入金の返済による支出	△25,011	—
配当金の支払額	△45,454	△44,262
その他	△1,665	△1,665
財務活動によるキャッシュ・フロー	△72,130	△45,927
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△194,755	172,810
現金及び現金同等物の期首残高	2,543,570	1,945,694
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,348,815	2,118,505

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	システム開 発	アウトソー シング	合計		
売上高					
外部顧客に対する 売上高	2,050,036	1,940,370	3,990,407	—	3,990,407
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	2,050,036	1,940,370	3,990,407	—	3,990,407
セグメント損失 (△)	△310,603	△23,401	△334,005	—	△334,005

(注) セグメント損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	システム開 発	アウトソー シング	合計		
売上高					
外部顧客に対する 売上高	1,758,350	1,796,984	3,555,334	—	3,555,334
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	1,758,350	1,796,984	3,555,334	—	3,555,334
セグメント損失 (△)	△56,561	△28,032	△84,594	—	△84,594

(注) セグメント損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。